試合分析レポート

1 - 0

FULL TIME

日付
2026年05月24日

会場
オクシズパーク

TEAM A

72%

ポゼッション

TEAM B

28%

ポゼッション

バランス型

バランス型

スコア&ハイライト

2026年05月24日/試合 2026年5月24日

TEAM A		TEAM B
バランス型	1：0	バランス型
**		**

ポゼッション

TEAM A	VS	TEAM B
72%		28%

圧倒的に試合を支配しています。

パス本数

TEAM A	VS	TEAM B
202		72

差：+130本

圧倒的にパスを回し、支配しています。

シュート数

TEAM A	VS	TEAM B
7		4

差：+3本

果敢に攻め込み、主導権を握る好内容。

コーナーキック

TEAM A	VS	TEAM B
6		0

差：+6本

圧倒的に攻め込んでいます。

デュエル数

TEAM A	VS	TEAM B
133		135

差：-2本

互角の展開で、拮抗しています。

試合タイプ

フィジカル型(A)	カウンター型(B)
幅と深さを使った計画的攻撃	速い縦パスで背後を狙う
高いライン維持でプレス	ローブロックから一気に攻撃

ポゼッション分析

ポゼッション率



Team A：72%　Team B：28%

ポゼッション推移

ポゼッション分析インサイト

圧倒的な支配率

TeamAがボールを完全に支配し、試合をコントロールしています。TeamBは守備に追われる厳しい展開ですが、少ない好機をどう活かすかが鍵となります。

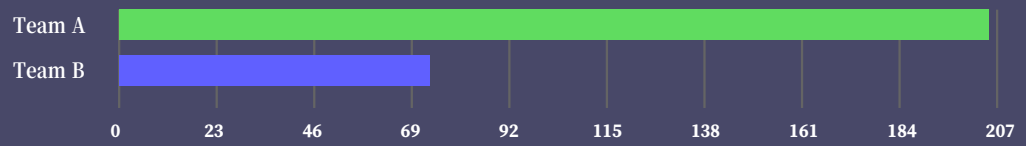
効果

TeamAが72%という圧倒的なポゼッション率で試合を支配し、ボールを保持してゲームをコントロールしました。一方、TeamBは28%と守勢に回る時間が長かったものの、失点を最小限に抑えました。効率良く得点したTeamAの攻勢が光る、対照的なスタッツとなりました。（119文字）

攻撃統計（パス・シュート）

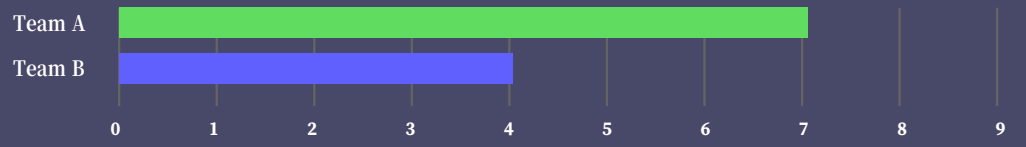
パス本数

Team A	Team B	差
202	72	+130



シュート数

Team A	Team B	差
7	4	+3



インサイト

パス本数は多ければ良いわけではなく質が重要です。

パス率：TeamA 74% vs TeamB 26%

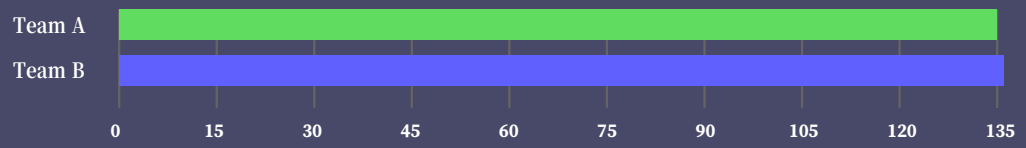
圧倒的な攻撃力ですが、決定力不足の懸念があります。

シュート率：TeamA 64% vs TeamB 36%

フィジカル統計（デュエル・コーナー）

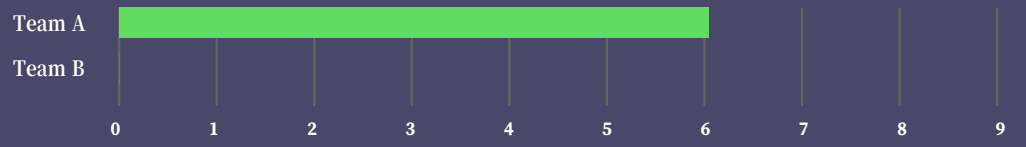
デュエル本数

Team A	Team B	差
133	135	-2



コーナーキック

Team A	Team B	差
6	0	+6



インサイト

ほぼ互角で、両チームの守備強度が均衡しています。

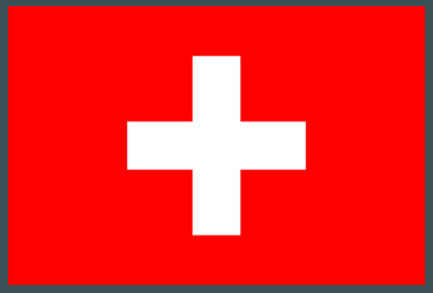
デュエル率：TeamA 50% vs TeamB 50%

圧倒的にAの攻勢が続いています。

CK率：TeamA 100% vs TeamB 0%

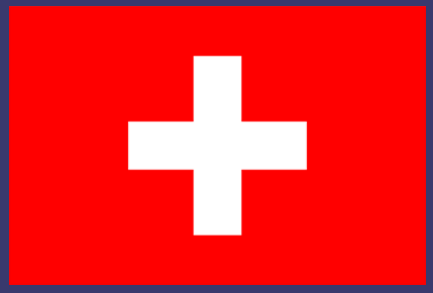
戦術分析｜バランス型 vs バランス型

Team A：バランス型



「黄金の調和」。全員が攻守に走り、規律正しく隙を作らない。チーム全体がオーケストラのように連動。

Team B：バランス型



「黄金の調和」。全員が攻守に走り、規律正しく隙を作らない。チーム全体がオーケストラのように連動。